

**明治の森箕面国定公園保護管理運営協議会箕面自然休養林部会の
「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」への移行に
関する発議（案）**

明治の森箕面国定公園保護管理運営協議会箕面自然休養林部会（以下、「自然休養林部会」とする）は、平成18年6月30日に、明治の森箕面国定公園のうち国有林野を主な対象に、豊かで美しい森林の保全・整備及び自然環境に対する尊敬の心をもった森林利用の促進を図るため、関係団体等の連携を密にしつつ、対話と協働的な取組を行うことを目的として設立された。

その後、自然休養林部会では、京都大阪森林管理事務所と連携しつつ、情報交換・意見交換のための定期的会合の開催、清水谷における森林の将来目標像を提示する「清水谷ビジョン」の策定、間伐実施後の植生変化を継続的に調査するプロット調査の実施などの具体的な取組を進めてきた。

このような中、今後、自然休養林部会の活動を更に活性化させるためには、外部からの資金も導入しつつ、自立的な組織として運営を行うことが不可欠となっている。

このため、自然休養林部会では、平成20年6月に開催された第19回部会以降、自然休養林部会を「『レクリエーションの森』管理運営協議会」に移行させることについて、精力的な検討を行ってきた。

検討の結果を踏まえて、この度、自然休養林部会関係者有志一同の総意により、自然休養林部会を「明治の森箕面自然休養林保護管理運営協議会」を名称とする「『レクリエーションの森』管理運営協議会」に移行させることが適当であることを確認した。

については、平成21年度当初を目途に、別添規約案に基づき、「明治の森箕面自然休養林管理運営協議会」を設立することを発議する。

平成21年3月12日

明治の森箕面国定公園保護管理運営協議会箕面自然休養林部会
関係者有志一同